

特集 買物公園のこと うんと話そう。

JR旭川駅直結のイオンモール開業に揺れる、私たちの買物公園。でも同じ「中心市街地」なのだから、対抗するより一緒に繁栄する方法を考えたい。そこで、みんなが夢を描きやすいよう模型をつくりました。あなたの夢や意見、たくさん聞かせてください!



マルカツ
管理マネージャー
江口千尋さん

理事長
鳥居幸廣

自由軒
田中範東さん

カーカメラ
加藤健太さん

梅光軒
井上雅之さん

情熱 対談

夢を見なくちや始まらない!

買物公園は分母、 お店は分子、 店員は笑顔

鳥居 模型にあるトラム、いいでしょ? これはまちの価値を上げるひとつの方法です。ナショナルチェーンの流入が進む今、地元根ざした店も合わせて応援したい。振興組合もそのためにあるんです。まちのメリットを認め、それを高めて共に繁栄しよう!

井上 まちが分母で、店が分子とすると、まちがよくなる人と通りがふえるから、商品力さえあればものは売れます。



井上雅之さん (40歳)

2条買物公園で創業44年のラーメン店「梅光軒」を構える。入社16年の2代目。

す。旭川市でも、地元の店であることを外国人観光客に知らせるステッカーを貼るようですよ。

江口 私は、お客さんが来ないのが「まちに魅力がないから」とは思いません。まちの魅力をつくるのは個々のお店の魅力ですから。

鳥居 そうなんです。買物公園で食べパルシエや大道芸フェスティバル、氷彫刻で分母をふやすから、あとは頑張ってください。

井上 でも旭川駅が新しくなって札幌が近くなり、旭川は札幌の商圏になっています。これでイオンが来るとどうなるか組合としても団結して何をするか考えないと。

加藤 まずは店を持つてる僕たちがモチベーションを上げなきゃ。何かやろうよ! って声が上がっても、情報共有が足りない。紙媒体だけでなく、webをうまく使って意見を自由に書き込んで、それを理事会でもむ、みたいな全員参加型にした。

若者が集まるアイデアを盛り込んで製作! 「けんちくらぶ」

東海大学芸術工学部建築・環境デザイン学科



ひつりが「考え」みんな「話し合うこと」で見えなかったものが見えてくる。それがまちづくりへの一歩だと模型を通して強く感じました。

卒業研究のテーマが買物公園なので、まちづくりの根本的な問題を具体化できた今回の経験はよかった。模型の「丸い木」に注目!

模型の屋外シアターを担当。現地調査では、サラリーマンが多い札幌に対し買物公園は学生が多く若い力がある印象を持ちました。

楽しかったのは6人で話し合ってたこと。カフェのテーブルや椅子の脚が何でできているか、見てください!

生活に関わる環境づくりに興味があるので、1/50という大きさを街並みをつくる体験ができてよかった。底のあるカフェは私が担当。

模型をつくるまで道のタイルの色や建物の隙間は見たことがなかった。高校までは「行くためのまち」、大学からは「観察のまち」に。

何がほしい? どこを変えたい? 「みんなで作る買物公園」

模型展 11/30
開催中 まで

旭川市5条通8丁目
エヌシービル1F
10:00-17:00





加藤 健太さん (36歳)
創業60年の「カトーカメラ」(2条買物公園)
4代目。東京のカメラ用品商社から4年前
に転職。

出っくる出っくる

井上 いいこと思い付きました! 駅裏の広場の使用許可を市役所に出してもらい、組合の若手でトライアルのビアガーデンやって、賃料を組合に入れてもらう。あとは儲ける!!(笑)。そして組合に入ったお金でトラムをつくるんです。

鳥居 こういう話が出て来てほしかったんだよ!(ゴキゲン) 収益を買物公園に還元すれば、組合員の負担を減らせる。うくん、やっぱり組合には入ってなきやソンだね!

井上 J R 駅舎は立派だし「北彩」
きますよ。ノリもフランスとスペインで料理修業したんだよね?
田中 修業は3年くらい。自分で手紙書いて、雇ってもらえないか直談判した。もともと自由軒を継ぐつもりだったから、帰って来たんです。
井上 僕もアメリカの大学から帰って来たとき友だちはひっくり返ってたね。僕とノリは「なんでだ? シリーズ」なの(笑)。ずっとラーメン店で育ったんだもん。どっか頭にあるんだよね。

鳥居 そうやって若い店主が戻ってくれたんだから、お客さんも取り戻さなきゃ。その点マルカツさんは客層を年配に特化して、安定した来客数を維持していますね。
江口 今は現物をお店で見て、買うのはネット、の時代。でも目的のあるお客さんはわざわざでも来ます。要は買物公園にそれだけのものがあればいいんです。
加藤 うちもほとんどのお客さんは「うちへ」来る。でも技術力やサー



司会 鳥居 幸廣 (63歳)
旭川平和通商店街振興組合理事長。
2条買物公園でマクドナルドを経営。



ビス、商品がほかと違うという発信はつねにしていかないと。
井上 そうだ、マルカツで「おばちゃんファッションコンテスト」とかやったら?! いいものは商品化したりして。この前若手社長同士で話したとき出た提案は、企業10万円、個人1万円集めて「市民百貨店」をつくるの。株式会社あさひかわ、ってどうかな?
鳥居 ありがたいね〜! 5人でこんなにアイデアが出て来る(ニコニコ)。



井上 ライナーやななかまどの1号全部を組合員だけの広告に出せないかしら?! 協賛募って売り上げの何%かを買物公園の活性化の費用にできるように!
鳥居 広告と言えば、今はまったくしてないけど、またこの商店街でSALEをやりたいなあ。
加藤 そういうところに若い人が来れば、それだけで活気が生まれるよね。
江口 やって収益でパラソル買いましょうよ。ノリ(田中さん)も出店してカツ丼売つてよ(笑)。



都ガーデン」もきれいな(本誌に記事あり)。でも商業なくして北彩都有りえない! 川岸をビーチにするのはどう? ビアガーデンも流行りそう!
鳥居 いいねえ〜 オープンカフェ、フラーロード、パラソル: 夢みる目)。
井上 人のたまり、にぎわいがあるだけで、「まちは楽しいうれいところ」という印象になる。1年ビアガーデン



マナに来る人も ふやすには。

鳥居 僕は旭川に来て23年。みなさんの言う喚起に努力したけど、なかなか。だから情報誌「ほっこる」で市民と買物公園のお店の人にわかってもらおうとした。今回の模型も、買物公園の未来像を具体的に「みなさんどうしますか?」と問うて市民運動にしたいのです。

井上 うちのシンガポールと台湾に店があるんですが、アジアは毎日が食べマルシエ(笑)。人があふれているんだから、うちでなくてもうまくい



江口 千尋さん (27歳)
大正7年呉服店として創業した「マルカツ」
(2条買物公園)に勤務して9年目。



マナに住もうよ!

鳥居 もうひとつの問題は、空き店舗。原因のひとつに「家賃を下げるくらいなら空き家でもいい」という発想がある。高知の丸亀町商店街は、そういう店舗を借り上げて20年保証する代わりに家賃を半額にした。ゾーンを決めて配置していきました。
加藤 ほしいものが1カ所にまとまっているというのは魅力ですね。
鳥居 僕は4条から駅側を商業エリア、緑道側を居住エリアという構想を持っています。まちなかは店も銀行も歩いて行けて、高齢者が住むのにぴったりです。

井上 コンパクトシティですね。
加藤 私の父も子ども頃は店の2階に住んでました。たくさん子どもがいて、いつも遊んでたな。
田中 僕も住んでました。

鳥居 もしエリア分けしたら自由軒さんはどうする? お店ふやしたり、考えてる?

田中 考えていなくはないけど... 江口 うちに入りませんか? (笑)



江口 住むまち、と考えるならもっと人に親切な、たとえば座るところがたくさんほしい。座る人がふえると飲食がふえ、飲食がふえると家族連れが来ます。家族連れが来ると物販がよくなるんです。子どもはポイントで、この前キッズイベントをしたら、親御さんと合わせて3日間で千人の来館がありました。
加藤 イベントをしてたくさん人が通れば、認知されやすいし、何より新しい人とのつながりが生まれます。



鳥居 最後に、もしも自分が市長だったら、何をしますか?

井上 雪像でスクリーンつくって野外映画館!! スケートリンクをど真ん中に!! そして、旭川マラソンのゴールを旭川駅にする!

田中 一年中動くものがほしい。旭川市を見渡せる「気球」とか「観覧車」もいいかな!

江口 ここはいいまち。ただもう少し「見た目のいいまち」になってほしい。



田中 範東さん (40歳)
5条買物公園の「自由軒」(創業64年)に入って10年、の3代目。

「買物公園で飲んでる私が素敵♪」と感じられるような。デザートでもショッピングだけじゃなく、おしゃれなカフェとかゆつくりできるところをつくります!

加藤 僕はいつも、番号で分断されているところをアンダーパスにして車は下を通したらいと思ってるんです。御神輿は止まらず進めるし運動会だってできる。

鳥居 僕は地下を掘って水を探り当てる! そしてとげぬき地蔵を...(じみ...) 今日日は、若い人や女性が入るとこんなに意見が出るんだとわかって、うれしかった。ありがとうございました。

おしま!

※この対談は、2013年10月7日に行いました。

若手経営者

私が市長ならこうする!

インタビュー



私なら
金美華さん (41歳)
パティスリー サロンドール経営
(1条買物公園・A.s.h.B1・創業5年)
1児の母

ドイツのメルケル首相を副市長にする。

まちづくりは人から。女性の逸材がいると市長もラクチンです。そしてまちなかに子どもとお年寄りが暮らせるようにする。私がお菓子教室をしているのも、まちなかでの思い出づくりのため。いい思い出のあるところには、みんな住みたくなって帰ってくるでしょ。「シャケ効果」ですよ(笑)。

私が子どもの頃と違うのは、遊んでる人がいないこと。まちなかの空き店舗を使って保育所をつくって、ピーンとかシャキーンとかしてるお年寄りに子どもと遊んでもらうの。ビルの中じゃなくてみんなが見える路面にすれば、親も不安がないしまちも明るくなります。

小さい頃は毎日町内の子ども同士で集まって、かまくらつくったりキャッチボールしたり。人が大勢歩いていても平気でやってました。すべり台があって木があって、噴水もあったな。今のマチには大人の遊び場がなくて淋しい。家族で行ける遊園地や、ダンスホール(これは母の意見(笑))...「見どころ」があれば若者や観光客が来たくなるはず。マーボチャーハンやチーズ春巻きは僕が考えたメニュー。もつと買い物客がこっちへ流れてくれて、たくさんの人に食べてもらいたいな。



私なら
戸叶宏樹さん (31歳)
コーヒースタンドコンテナ経営
(7条買物公園・創業1年)
東海大時代はデザインを専攻

アートディレクションできる人に関わってもらおう。

ここ7条にお店をつくって1年少し。コーヒーを飲みに来る人、話をしにくる人、みんな個性的で、思ってたよりずっと楽しいです。駅側よりも落ち着いた場所だし、まわりにカフェや雑貨店もできてきました。パン屋さんやジェラート屋さんなんかふえるともつといいな。

マチには、ちゃんとデザインされたものがあってほしいと思います。規制できるものはして、吟味して選ばれたものだけを置くというか。そのためにはセンスのある人にお金を払ってアートディレクションしてもらうことも必要なのでは? 買物公園はメインの道なんだし、元の姿にあるロマンはそのままだ。植栽や造作物を美しくする。そうするとお店をやりたい人がふえて、訪れる人もふえて、うちにもコンスタントにお客さんが来てくれるかも(笑)。



私なら
星野勝紀さん (28歳)
中国レストラン 敦煌勤務
(5条買物公園・創業34年)
篤職から転向

子どもが生まれたら店の前で遊ばせたい。

仲通の車両通行を止める。
7・8条を公園か広場にして
カフェをつくる。

Iさん・男子大学生・22歳

映画館！場所を取るし人気が出ないとつぶれるけど、ほしい！

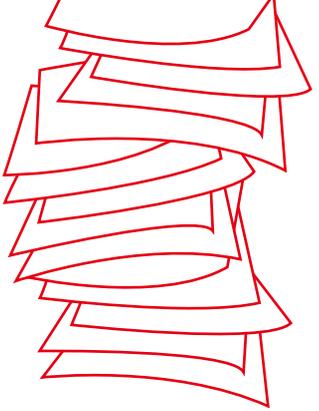
(模型すごかったです！)

Yさん・男子大学生・20歳



通りに面した店舗がどこか閉鎖的。お店側から呼びかけたり入りやすい雰囲気づくりをする。名産品の旭川家具を、まちなかで見る展示場をつくる。

Hさん・女子大生・22歳



つぼい(つぼい) 日本まつこ



ランチのメッカにする！おいしくリーズナブルな飲食店が多いので、一体感のある取り組みがほしい。1000円の共通ランチクーポンをつくり、600円でランチ、400円でお茶とデザートのを提供し、2店舗ハシゴしてもらおう。旅行代理店には行政負担で1000円引きにして利用を促す。

Hさん・男性・公務員・41歳

アイデアのつぼ

もしも私が旭川市長だったら。

前編

「あなたとつくる買物公園」模型展でのアンケートに、たくさんのおアイデアありがとうございます！次号はっころまで2号に渡りご紹介いたします。

ぎせつごしに
お店がかわる。
いろいろなお店を作る。
はたけや工場を作る。
ただご買えるお店を作る。
Iさん・女子小学生・9歳

もともと道路だったことで管理の問題を優先しすぎている。もっと人のための歩道として伸び伸びしたまちに。公園色がないので、1フロックでもいいから遊具や噴水、大きな樹木を。

Oさん・男子大学生・21歳



水景がほしい。8条の手の噴水から宮下通まで水路を通す。公園なのだからもっと緑と花を。

Sさん・女子大生・22歳



※イラスト付きで答えてくれました！

8条あたりに大きな無料駐車場をつくり、宮下まで無料で乗れる電気バスかトラムを走らせる。買物公園専用の無料自転車もいいた。小さなフリマやマルシェが気軽にできるルールを。安価なアパートやシェアハウスをまわりにつくり若年層に任せて経済活動をしてもらう。

Uさん・男性・会社員・46歳

通りに流れるCMを止める。せつかくの空間が台無しです。内容的にもセンスが？なCMに駅から10分以上まわりつかれると本当に疲れます。ヨーロッパのまちは看板もCMもありません。

Iさん・政治学者・67歳

アーケードをつくり、昔のように遊んだりのんびりできる空間に。

Oさん・女性・36歳



駅前から4条あたりまでがお店の集まる賑やかな通り、4条から7条までは静かでゆったりできる通り、とデザインを分けてまちづくりをしたい。

Kさん・女性・27歳

像と同じ意見





オーナーの大屋有香さんは、お花の教室もお持ちです。

Flower & Veggie Cafe

旭川市宮下通8丁目
西武旭川店B館1階
0166-23-2120
10:00-20:00 月曜定休

旭川では珍しい、お花屋さん併設のベジカフエ。花形の食器で味わえるのは、道産野菜中心でメインが3種類揃った手づくりランチ。ほかに野菜グラタンやパンメニューなど、お腹に合わせてボリュームが選べるラインナップが魅力です。オープン以来の人気メニュー、小松菜やチンゲン菜を使ったベジージュースもおすすめ！



■いろはプレートランチ ■ ¥850
ランチタイム11:30-15:00

オモニ(母)の手づくりがいっぱい。

■スンドゥブ ■ ¥680



韓国のお味。キムチも母が漬けています。恵順さん、スンドゥブが流れる中、女性で満杯になることも。

韓国の土鍋トッペギでグツグツ煮る豆腐と卵のチゲは、いちばんの人気メニュー。中には長ねぎ、玉ねぎ、人参、大根、シメジ、ナムルと野菜がたっぷり入っています。お店のいちばんの特長は「コチュジャンまで手づくりした本場の味。キムチも母が漬けています」。



「これが店名のスッカ、匙のことです」

銀のスッカ

旭川市3条通8丁目
0166-26-0018
11:30-22:00(21:30LO)
月曜定休

小麦粉と水だけのシンプルさが安心。

「体調に合わせて料理がセレクトできる店」として、美と健康を気遣う女性の注目の的。ランチは肉料理、パスタ、ごはんものなど15種類から選べ、どれも栄養士による正確な栄養表示や健康面でのメリットがメニューに詳しく記載されています。おすすりはそれに組み合わせた自家製パン。こねるうち素材の味が出て来る、自慢の一品です。

21歳にして食育インストラクターの資格を持つ桑山航吉シェフ。



RuKuRu

旭川市4条通8丁目アビスビル6F
0166-23-7888
9:30-15:30 水曜定休

■フォカッチャと白パン ■
ランチセット(¥800~)に付けられます。

Neew
Smile
Preh



ほっこる組が
新店舗くるくる♪

このお店この一品

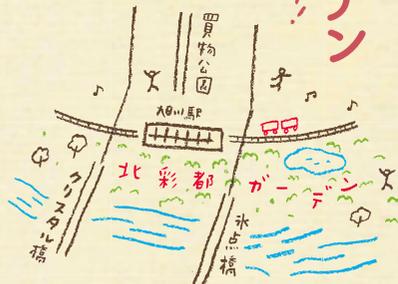


忠別川側に広がる「アウネの広場」には、宿根草約80種類5万株を植栽。野草やハーブが中心なので雰囲気がおとな〜♪緑に駅舎が美しく映えて。



旭川市駅周辺開発課の笹川実徳さん(右)は北海道ガーデニングマイスター。高橋恵さんは、札幌で公園管理を経験。「まだ管理権ができていないので、自転車です役所から通って手入れをしています」。

散策日
2013.10/2



あさひかわ北彩都ガーデン

ちやくちやく変身中!

平成27年のグランドオープンを目指して、部分的に完成してきた旭川市民待望のガーデン。駅を抜けて、買物公園の反対側を見て来たよ!



「散歩に来る新しい楽しみができました」と話しかけられ感懐したという高橋さん。



冬の雪原はきれいでしょね〜。「歩くスキーのコースになります。ダイヤモンドダストが見られたり、また別な楽しみが」と笹川さん。



駅に接してこんな広大なガーデンがあるまちは、全国にも例がありません。「駅舎の灯りに照らされるとまた美しく、夜景もおすすりです」。



ハルニレやヤマグワなどがつくる木陰のベンチは特等席。いつも誰かが座っているそう。





明
根室海産物
根室海産物

根室海鮮市場 寿司コーナー



■特上にごり寿司■ ¥1,250

「根室漁港で買い取ってどこにも寄らずに直送だもん」と新鮮さに胸を張るのは、この道50年以上の塩野谷勇さん。「浜値で買えるから特上がほぼ半額で提供できる」「わ〜。じゃあその分ビール飲めますね!」とほっこる組ワルノリ!いくらもしょうゆも自家製。水揚げによって毎日変わるネタも楽しい。10月から生ちらしも登場。11:00-17:15 (LO)。

おまかせ十貫に日替わりのお吸い物付きで超お得!

「探したい」と和久井勇店長。



プライベートブランドから約500品!



各¥399

¥735

北野エース

¥1,800

兵庫県から全国60店舗を展開する、「個性あふれるフードストア・北野エース」が旭川へ!ビールひとつ、ドレッシングひとつでも驚くほど種類が揃っています。中でもオリジナル商品の「KITANO SELECTION」には、鍋の季節の味方「あこだし」や、なんでもおいしくする「大人のための焦がしバターしょうゆ」...もう~行ってみて!(笑)

サイズの
おまかせ



大きさや予算に合わせて一粒ずつ詰め合わせられます。



■千歳生まれの大根4種■

¥190~

真狩村の若きエース三野伸治さんが丹精した大根たち。左から甘〜い「紅芯大根」、中まで紫色の「紅しぐれ大根」、珍しい「黒大根」、中が緑の「ビタミン大根」。

抹茶もいいけど
ほうじ茶に感激!



オープン以来行列が続いている北海道初の抹茶スイーツ専門店。なにしろ広島のお茶屋さん「駿河園」がつくる本格派です。人気ベスト1のわらび餅と白玉団子を乗せたパフェのほか、さっぱり香ばしい「ほうじ茶ソフト」にも、ほっこる組はまりそう。店長の酒井栄子さん曰く、抹茶を使った「緑のおやき」に秋パージョンが登場するらしい!必食!



マシンでは出せない本物の味がここに。



■挽きたてレギュラーコーヒー■ ¥350

あみゅーずまーけっと
amuse market

農家から直に仕入れた新鮮野菜を高級ホテルやレストランに納入する会社が、たくさんの人に「変わった野菜でワクワクしてほしい」とオープンしたお店です。特徴や食べ方を説明する販売スタイルが楽しい!



店長の大沼祐子さんは野菜ソムリエで栄養士。「地元産りんごはこれから品種もふえますよ!」

切ってびつくりの
キレイ大根。



いちまるはちまつちやさう
一〇八抹茶茶廊



笑顔が素敵な井島未来さん(左)と高橋佐也加さん。

■抹茶わらびパフェ■

¥450



ここまめや

CoCo MAMEYA meets Leonidas

カフェ経営めざす
熱い店長が修行中。

注文を受けてから挽いて、ネルドリップでいねいに煎れてくれるコーヒーは、味も香りも全然違う!毎週空輸される、一粒一粒手づくりのベルギーチョコレート「レオニダス」は北海道初登場。「コーヒーは落ち着いた時間をつくります。挽くところから楽しんでほしい」と店長の大河健太郎さん。

野菜小鉢とおいなりさんがうれしい。



店長の惣伊田敏行さんとスタッフのみなさん。

ワンデイシェフの店 サニー

旭川市5条通7丁目フードテラス1F
0166-24-8177
11:00-19:00(18:30LO)

■ラーメンセット■
¥600

女性シェフが日替わりで自慢料理をつくってくれるお店。お米と野菜は東旭川の農家から仕入れたり、シェフが自家菜園から持ってきたり、素材まで家庭的です。月ラーメンのほかに、肉と魚と野菜が入った日替わり弁当が人気。価格が良心的なこともあり、近くのOLなど週3回来る人もいて1日30食は完売するそう。

ポテサラのおいしさにヒミツが。



やさしい味のポテトサラダや新鮮な野菜を、焼きたてパンに挟んでいただくランチ。マヨネーズやドレッシングは先代のレシピによる手づくり。サラダに始まりドルチェまで順に出て、短時間でもコース感覚で楽しめる好評です。「お昼はイタリア版定食、夜はイタリア版居酒屋。安くて早くておいしですよ」とオーナーの八田由貴子さん。

■ヘルシーランチ■ ¥600

パスタ、ハンバーグなど豊富なランチが午後4時までOK。

ライブイベントができるステージあり!

伊太利庵

旭川市5条通7丁目旭川フードテラス1F
11:00-22:00(21:30LO)
0166-25-6256 不定休



娘の由美香さんはドルチェを担当。常時6~10種類を揃える。

稀少価値というおしゃれ。

入り口のラックに掛かる服は、なんと500円。古着を着ない人にも手に取ってもらえるようにと話すのは、店長の田中朋行さん。アメリカで自ら買い付けて来る商品は、中学生から60代までの古着ファンを集めています。古着の魅力は?「今はないブランド、廃番のデザインといった稀少価値ですね。お店のほかネットでも販売しています。

スタッフの鳴海瞬さんは「古着も新しいのを着ます派。」



1980年代のアディダス

¥6,195(右)

このパーカーの値段を聞いてほっこる組「え〜!!!」(笑)。

REPRESENT

旭川市6条通8丁目
11:00-20:00
0166-22-2900 不定休

旭川まるわかりの新空間 あさテラス

フードテラスの2階が、「まちなかマネジメント協議会」旭川市観光課「旭川観光コンベンション協会」が人居する「おもてなし」のフロアになりました。観光客が人気スポットや交通手段を調べたり訪れたり、観光客を案内するからと地元の人々も相談に。道北エリアの市町村のパンフレットやホテル情報、また「じゃらん」や「H.O」のバックナンバーも揃っています。

注目は、中央の広い空間。テーブルと椅子は上質な旭川家具です。観光の計画を立てたりするのに、ゆったりお使いいただけますよと、旭川観光コンベンション協会の森崎真美恵さん。グループで集まったの相談などはいかが?



あま

どなたでもお気軽に。



ずっと観光畑を歩き、自身も放好きという森崎さん。



あんなのあったよ

あさテラス

旭川市5条通7丁目フードテラス2F 0166-27-7777 9:00-19:00 年末年始のみ休館

hoccol

編集後記

この度、地域商店街活性化事業の助成金により買物公園のフリーペーパー「ほっこる」特別号を発刊できる運びとなりました。今号は若き経営者や女性に、買物公園の将来への思いを語っていただきました。また学生たちが寄せてくれたユニークなアイデアも紹介しています。少子高齢化により3人に1人は65歳以上となり人口も加速度的に減っていく環境の中、これからの街のあり方を市民のみなさんと話し合うきっかけになれば幸いです。

いじらぶろ 鳥居幸廣



買物公園のWebサイトからフェイスブックの「ほっこる」ページに行くといいね!ができます。たくさんのいいね!をお待ちしています。

買物公園 http://www.kaimonokouen.com/ ※本誌掲載の価格はすべて税込みです。

話題のらかきプレゼント



井上さんありがとうございます!! 鳥居、カンゲキ!!

本誌の情熱対談に登場の梅光軒さんより、「当社の新製品「らかき」の売り上げから、買物公園を元気にするために寄付させていただきます!と申し出が!!そのラーメン風味のおかき「らかき」を3名様にプレゼントします。



応募方法/ハガキや封書、メールなどに、「こんな買物公園になってほしい」というアイデアをおかきのうえ、下記「ほっこる編集部」宛にお送りください。お名前(匿名希望の方はその旨も)、住所、連絡先を忘れずに。2013年11月30日(土)必着。

※いただいた情報は厳重に管理し、ほっこるの編集と買物公園のHP以外で使用することはありません。

発行日 2013年10月31日
発行 旭川平和通商店街振興組合 ほっこる編集部
制作 文屋・よつば舎・バチリ堂
印刷 (株)須田製版旭川支社

ご意見・お問い合わせは
旭川平和通商店街振興組合 ほっこる編集部
〒070-0035 旭川市5条通8丁目 エヌシービル1F
hoccol@kaimonokouen.com